

令和3年度

事業報告書

自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月 31日

I 一般概要

(令和3年度の景況)

令和3年度の我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、令和3年9月末の緊急事態宣言の解除以降は、厳しい状況は徐々に緩和されており持ち直しの動きがみられた。こうした下で、令和3年度の国内総生産の実質成長率は2.6%程度、国民の景気実感に近い名目成長率は1.7%程度と見込まれている。また、消費者物価（総合）変化率はマイナス0.1%程度と見込まれている。

令和3年度の新設住宅着工戸数は、分譲マンション住宅は前年度比5.0%減と3年度連続の減少であったが分譲一戸建住宅は前年度比11.4%増と2年ぶりの増加に転じたため分譲住宅全体では前年度比3.9%増と3年ぶりの増加となっている。持家は前年度比6.9%増と3年ぶりの増加で、貸家は前年度比9.2%増と5年ぶりの増加となっている。新設住宅着工数の総数では前年度比6.6%増の86.6万戸で3年ぶりの増加となっている。

このうち木造住宅は前年度比7.6%増の50.3万戸、ツーバイフォー住宅は前年度比7.7%増の9.6万戸で、ともに5年ぶりの増加となっている。

(令和3年度の本会業務運営の状況)

令和3年度においては、上記の経済環境や木材産業を取り巻く景況等を踏まえ、次の事項に重点を置き円滑かつ効率的に事業を実施した。

- ① 公益性の発揮を推進するため、公益目的事業であるJAS事業の普及と業務量の受注に努める。
- ② 安定的な収入の確保を図るため、収益事業である受託事業の一層の拡大を図る。
- ③ 業務の円滑かつ効率的な推進を図るため、業務の改善や職員間の業務連携の強化に努める。
- ④ 職員研修の実施、関係資格の取得等マンパワーの充実に努める。
- ⑤ 市場に流通するJAS製品の買い取り調査等を通じて、JAS制度の妥当性の検証に努める。
- ⑥ クリーンウッド法に基づく登録実施機関として、木材関連事業者の登録事務を推進する

JAS認証工場の減少傾向が続く厳しい経営環境の中で、令和3年度についてはJAS認証工場の総数は減らなかったものの、海外への渡航制限等は昨年と同様に続いた。このため、経常収益と経常費用はともに当初計画を下回ることになった。その中で、賃借料など経費の節減等に努めたことにより、全体では当初計画を下回る当期一般正味財産増減額の減となった。

II 事業別概要

1 JAS 事業

(1) 新規工場の認証

新規認証は若干計画を上回った。

区分	令和3年度認証 計画工場数		令和3年度認証 工場数	
	計	うち海外	計	うち海外
普通合板	3	2	2	0
天然木化粧合板	0	0	1	1
単層フローリング	0	0	0	0
複合フローリング	0	0	0	0
集成材	6	3	6	1
単板積層材	1	1	0	0
構造用パネル	0	0	0	0
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	0	0	1	0
直交集成板	0	0	1	0
接着たて継ぎ材	0	0	1	0
合計	10	6	12	2

注1) 普通合板にはコンクリート型枠用合板及び構造用合板を含む。以下同じ。

注2) 天然木化粧合板には特殊加工化粧合板を含む。以下同じ。

(2) 認証審査に伴う製品検査

製品検査件数は接着たて継ぎ材の JAS 制定に伴う新規認証申請や、認証範囲の拡大などによる変更届に関する製品検査件数の増加により、計画を大幅に上回った。

区分	令和3年度 計画件数	令和3年度 実績件数
普通合板	19	45
天然木化粧合板	2	15
単層フローリング	0	3
複合フローリング	10	28
集成材	48	80
単板積層材	10	5
構造用パネル	0	0
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	2	15
直交集成板	10	11
接着たて継ぎ材	0	8
合計	101	210

(3) 認証工場の監査

認証工場の減少による件数減に新型コロナウイルス感染拡大に対する渡航制限により一部海外工場分監査の未実施があった。

区分	令和3年度 計画件数 (A)	令和3年度 実績件数 (B)	対計画比 (B) / (A)
普通合板	64	65	102%
天然木化粧合板	76	73	96%
単層フローリング	13	15	115%
複合フローリング	43	41	95%
集成材	161	151	94%
単板積層材	21	22	105%
構造用パネル	2	1	50%
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	8	6	75%
直交集成板	9	9	100%
合計	397	383	96%

(4) JAS 認証工場審査委員会

本年度に開催した JAS 合板、集成材、枠組み壁工法構造用たて継ぎ材及び接着たて継ぎ材の製造工場認証に関する書面による審査委員会は次表のとおり、開催回数 10 回、審査対象工場数は 12 工場（審査対象品目 14 品目）であった。

開催日	審査対象工場								合計
	合板	フローリング	集成材	単板積層材	構造用パネル	枠組壁工法 構造用たて継ぎ材	直交集成板	接着たて継ぎ材	
R3. 4. 2							1		1
R3. 5. 14			1						1
R3. 5. 19	1								1
R3. 6. 15			1						1
R3. 7. 20	1								1
R3. 8. 4			2					1	3
R3. 12. 16			1						1
R4. 1. 25			1						1
R4. 2. 7	1								1
R4. 3. 18						1			1
合計	3	0	6	0	0	1	1	1	12

(5) 講習・研修会

本年度に認証の技術的基準に基づき、下記の講習・研修会を行なった。

- ・品質管理責任者講習会
- ・格付検査担当者技能研修会
- ・製品の板面の品質検査担当者選別研修会
- ・格付検査担当者技能研修会 (材面のみ)
- ・格付担当者格付講習会
- ・格付責任者格付講習会

昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した分の講習と、接着たて継ぎ材のJAS制定による新規の認証分があり、計画を上回ることとなった。

区分	令和3年度 計画人数(A)	令和3年度 実績人数(B)	対計画比 (B)/(A)
合 板	102	97	95%
フ ロー リ ン グ	53	71	134%
集 成 材	81	77	95%
単 板 積 層 材	18	28	156%
構 造 用 パ ネ ル	0	0	—
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	10	12	120%
直 交 集 成 板	11	9	82%
接 着 た て 継 ぎ 材	0	50	—
合計	275	344	125%

(6) 認証業務収入

単位：千円

区分		令和3年度 計画(A)	令和3年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
認 証 等 手 数 料	普 通 合 板	22,310	23,035	103%
	天 然 木 化 粧 合 板	21,810	21,481	98%
	単 層 フ ロー リ ン グ	4,120	4,709	114%
	複 合 フ ロー リ ン グ	12,810	12,752	100%
	集 成 材	53,480	51,731	97%
	単 板 積 層 材	6,640	6,465	97%
	構 造 用 パ ネ ル	570	281	49%
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材	2,650	2,487	94%
	直 交 集 成 板	2,940	2,992	102%
	接 着 た て 継 ぎ 材	0	600	—
	小計	127,330	126,533	99%
そ の 他 手 数 料	製 品 検 査 料	8,500	15,292	180%
	出 張 手 数 料	16,680	5,100	31%
	講 習 ・ 研 修 会 手 数 料	5,960	7,021	118%
	証 明 料	0	11	—
	小計	31,140	27,424	88%
	合計	158,470	153,957	97%

注) 認証等手数料とは審査料、監査料、認証料、認証登録料、比較検査料のことである

(7) 検査

件数及び収入はほぼ計画どおりであったが、新型コロナウイルス感染症により海外工場への渡航ができなかったため、旅費を含むその他の収入が大きく減少した。

検査件数

区分	令和3年度 計画件数(A)	令和3年度 実績件数(B)	対計画比 (B)/(A)
普通合板	1,150	1,136	99%
天然木化粧合板	820	794	97%
単層フローリング	180	161	89%
複合フローリング	980	1,002	102%
集成材	1,020	1,005	99%
単板積層材	190	213	112%
構造用パネル	0	2	—
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	20	24	120%
直交集成板	70	64	91%
接着たて継ぎ材	0	8	—
合計	4,430	4,409	99%

検査収入

単位：千円

区分	令和3年度 計画(A)	令和3年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
普通合板	74,570	72,055	97%
天然木化粧合板	34,400	33,512	97%
単層フローリング	7,610	7,986	105%
複合フローリング	31,430	31,618	101%
集成材	122,190	119,772	98%
単板積層材	17,540	18,371	105%
構造用パネル	1,490	743	50%
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	2,610	2,654	102%
直交集成板	5,560	5,561	100%
接着たて継ぎ材	0	378	—
小計	297,400	292,650	98%
その他の収入	32,790	10,213	31%
合計	330,190	302,863	92%

注) その他の収入とは、旅費及び証明書発行手数料である。

2 受託事業

(1) 受託試験実施件数・手数料

受託試験はほぼ計画通りの実施であった。

区分	令和3年度 計画(A)	令和3年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
受託件数	4,980件	4,947件	99%
受託試験手数料	123,090千円	129,217千円	105%

(2) 優良木質建材等認証事業(AQ事業)

本会と(公財)日本住宅・木材技術センターとの業務基本契約に基づき次の業務を行った。

区分	令和3年度 計画(A)	令和3年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
受託件数	37件	33件	89%
受託調査手数料	4,710千円	4,309千円	91%

3 クリーンウッド法登録事業

新規登録件数は19件と少なかったが、年会費を含む手数料については、若干、計画を上回る事となった。

区分	令和3年度 計画(A)	令和3年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
登録件数	279件	269件	96%
登録手数料	3,000千円	3,516千円	117%

注) 登録手数料は、新規登録手数料、登録事項変更手数料、更新料、年会費を含む。

4 調査研究事業

(1) 本年度、本部研究室において次の業務を行った。

- ア 構造用単板積層材の適正製造基準の改定原案の作成
- イ シミュレーション計算の解説(構造用単板積層材)の原案作成(岡山大学大学院 中村昇教授による監修)
- ウ 構造用単板積層材の強度分布推定に係るシミュレーションソフトの改良(岡山大学大学院 中村昇教授との共同研究)
- エ 接着剤混入薬剤の分析方法の改良等に関する委員会への参加(主催：日本木材保存協会)
- オ 集成材の日本農林規格の制定等の原案作成検討会のワーキンググループへの参加(主催：独立行政法人 農林水産消費安全技術センター)
- カ 単板積層材の日本農林規格改正委員会への参加(主催：全国LVL協会)
- キ 計測信頼性に基づく試験装置管理手法の検討
- ク 相談・照会事項への対応

(2) 検査統計の刊行

当会に係る JAS 認証工場の年間格付数量を集計し、令和 3 年版検査統計を作成した。ウェブサイトの情報誌・パンフレットのページに PDF 版を種類毎(合板、フローリング等)に掲載して関係機関、団体等、並びに広く一般への情報の紹介に努めた。

5 普及宣伝事業

前年度に引続き関連団体との連携を図り、一般消費者、流通、設計、施工業者等を対象に JAS の普及啓発に努めた。

(1) 木質建材に関する展示会等

新型コロナウイルス感染症の影響で展示会等が中止になり、参加できなかった。

(2) 業界新聞社への情報提供

林政記者クラブに所属する新聞社等に対して本会の状況について、検査統計(ウェブによる掲載)、JAS 認証工場名簿、新規 JAS 認証工場に関する工場名、認証品目の情報を提供した。

(3) 検査会だよりの発行

関係業界、団体に本会の情報を提供するため、検査会だよりを発行した。

(4) JAS 認証工場名簿の作成

流通、企画、設計、建築及び加工業界等が JAS 工場を索引する際の利便を図るため、令和 3 年度版 JAS 認証工場名簿を作成した。また、これらの業界に加え、官公庁、試験研究機関等に配布し JAS 製品の利用促進を図った。

(5) ホームページ等による情報公開等

本会の状況、その他木質建材に関連する情報等を紹介した。各種催し展示用 JAS 普及用パンフレットに加え、検査統計を掲載した。また、一般消費者等からの各種質問及び技術的相談に応じた。JAS 認証工場名簿を PDF ファイルにて掲載している。

(6) 講師派遣

下表の講習会等に講師を派遣し JAS 制度及びクリーンウッド法の普及啓発を行なった。

開催日	講習会名称	主 催	開催場所
R3. 11. 12	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	リファレンス駅東ビル(福岡)
R3. 11. 26	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	静岡商工会議所
R3. 12. 9	合板技術講習会	(公財)日本木材加工技術協会 日本合板工業組合連合会	オンライン開催
R3. 12. 14	全買連合法木材登録推進セミナー	(一社)全国木材市売買方組合連盟	大阪木材仲買会館
R4. 1. 13	木材保存士資格検定講習	(公社)日本木材保存協会	エッサム神田ホール
R4. 2. 15	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	東京會館
R4. 2. 18	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	メトロポリタン仙台
R4. 2. 21	高耐久性及び乾燥処理機械プレカット部材の AQ 認証に係る選別技術者研修会	(一社)全国木材検査・研究協会	木材会館(東京)
R4. 3. 8	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	ウインクあいち
R4. 3. 17	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	京王プラザホテル札幌
R4. 3. 24	合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会	日本合板商業組合	アピオ甲府

(7) JAS 規格見直し等の検討に対する協力及びクリーンウッド法利用推進事業への協力

ア JAS 規格の制定、見直し

合板、集成材、単板積層材、接着重ね材の JAS 規格の制定、見直しの原案作成委員会等に参加した。(22 回)

イ ISO 関連

ISO/TC165 及び ISO/TC218 国内対策委員会に参加した。(1 回)

ウ クリーンウッド法利用推進事業

合法伐採木材利用促進全国協議会等、合法木材関連の会議に参加した。(12 回)

6 研修事業

(1) 職員の資質向上のため、次の各種研修・講習会に参加した。

開催日	講習会名称	主催	開催場所
R3. 10. 26	会計セミナー	(公財)公益法人協会	自動車会館 (東京)
R3. 10. 27～28	木材接着士資格更新講習会	(公財)日本木材加工技術協会	木材会館 (東京)
R3. 12. 9	合板技術講習会	(公財)日本木材加工技術協会	オンライン開催

(2) 資格取得状況 (令和4年3月31日現在)

ISO 関連資格

資格名	令和3年度資格取得者数	有資格者総数
I S O 審 査 員 補	0	8
I S O 内 部 監 査 員	0	28

その他資格者

資格名	令和3年度資格取得者数	有資格者総数
木 材 接 着 士	0	42
木 材 乾 燥 士	0	40
構 造 用 集 成 材 管 理 士	0	6
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者	0	19

III マネージメント・レビュー

認証業務規程、依頼検査業務規程、依頼試験・検査業務規程、内部監査及びマネージメント・レビュー実施規定に定める委員会を開催し、内部監査の結果及び検討委員会の報告を踏まえマネージメント・レビューを行った。

(1) 内部監査の実施

事業所名	実施日	事業所名	実施日
北 海 道 検 査 所	R3. 12. 7～13	大 阪 検 査 所	R3. 11. 30～12. 6
東 北 検 査 所	R3. 11. 15～30	中 国 検 査 所	R3. 12. 2～3
東 京 検 査 所	R3. 12. 7～8	九 州 検 査 所	R3. 11. 10～12. 2
名 古 屋 検 査 所	R3. 12. 2～24	本 部 (研 究 室 含 む)	R3. 10. 19～11. 8

(2) 委員会：令和4年3月9日開催

IV 公平性委員会

認証業務規程に定める公平性委員会を開催し、本会の認証業務等の公平性について行った。

開催日	開催場所	主な議題
R4. 3. 17	オンライン会議	(1) 公平性リスク分析の結果に対する評価について (2) 審査、監査、判定、認証登録及び意思決定のプロセスの公平性について

V 定期的調査等

(1) 監事監査

監事による業務の執行及び財産の状況監査（書面及びオンライン開催による）が令和3年5月28日に行なわれた。

(2) 登録認証機関の定期的調査

独立行政法人農林水産消費安全技術センターによる定期的調査が行われた。

ア 格付品検査

格付検査件数	22 件
--------	------

イ 立会調査

検査所	回数
北海道検査所	2
東北検査所	1
東京検査所	1
名古屋検査所	1
大阪検査所	4
中国検査所	0
九州検査所	1
本部	0
合計	10

ウ 製品検査施設調査及び事業所調査

検査所	回数
北海道検査所	1
東北検査所	1
東京検査所	1
名古屋検査所	1
大阪検査所	1
中国検査所	1
九州検査所	1
本部	1
研究室	1
計	9

VI 総務関係

1 諸会議

本年度中に開催した主な会議の開催状況

(1) 理事会

回	開催日	開催場所	主な議題
235	R3. 6. 17	Web 理事会	(1) 令和 2 年度事業報告書 (案) 及び決算報告書 (案) の承認について (2) 定時評議員会に提出する理事及び監事、並びに評議員候補者名簿の承認について (3) 執行理事の職務執行状況報告書について
236	R3. 11. 8	書面理事会	(1) 定款の一部変更について (2) 第 161 回評議員会の開催 (案) の承認について
237	R4. 3. 10	Web 理事会	(1) 令和 4 年度事業計画書 (案) 及び収支予算書 (案) の承認について (2) 第 162 回評議員会の開催 (案) の承認について (3) 執行理事の職務執行状況報告書について

(2) 評議員会

回	開催日	開催場所	主な議題
160	R3. 7. 1	書面評議員会	(1) 令和 2 年度事業報告書 (案) 及び決算報告書 (案) の承認について (2) 理事及び評議員補選 (案) の承認について (3) 令和 3 年度事業計画書及び収支予算書について
161	R3. 11. 29	書面評議員会	(1) 定款の一部変更について (2) 評議員の補選 (案) の承認について

(3) 所長会議

回	開催日	開催場所	主な議題
197	R3. 4. 22	Web 開催	(1) 令和 3 年度事業計画及び収支予算書について (2) 接着たて継ぎ材の日本農林規格について (3) CW 法登録状況等について (4) 新型コロナウイルス感染症への対応について (5) 令和 2 年度の管内の主な認証取得・廃止等について
198	R3. 8. 2	Web 開催	(1) 令和 3 年度 (上期) 収入実績報告 (速報) (2) FAMIC の監査立会調査について
199	R3. 12. 1	Web 開催	(1) 令和 3 年度 (上期) 収入状況について (2) FAMIC 事業所調査について (3) 検査所別報告
200	R4. 2. 25	Web 開催	(1) 令和 3 年度収支見込みについて (2) 令和 4 年度所別収入予算について (3) 令和 4 年度収支予算書 (案) について (4) 丸鋸昇降盤メンテナンスについて

2 機械器具

(1) 機械器具等の購入

機械器具名	台数	設置場所
—	—	—

(2) 修繕

機械器具名	台数	設置場所
恒温室冷凍機更新工事	1	名古屋
高圧電気設備改修工事	1	大阪

(3) 校正等の実施

機械器具名	台数	該当検査所
引張り試験機	6	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州
曲げ試験機（万能試験機を含む）	24	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州
分光光度計	7	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州
高速液体クロマトグラフ	1	東京検査所
原子吸光分光光度計	1	東京検査所
減圧加圧装置	1	東京検査所

3 役職員人事の概要

(1) 役員等（令和4年3月31日現在）

理事

有馬 孝禮 井上 明生 井上 篤博 上田 浩史 尾方 伸次	大橋 好光 久津輪 光一 貴志 耕太郎 佐々木 幸久 清水 邦夫	内藤 和行 初 好章 久田 卓興 瀧上 和之 又賀 航一
---	--	--

五十音順（敬称略）

監事

小野寺 誠悦 田伏 大伸 樽見 正衛

五十音順（敬称略）

評議員

阿久津 聡 海老原 光男 大野 年司 片桐 信介 加藤 邦彦 金井 誠 金子 弘 金田 正樹 黒田 尚宏 越海 興一	小林 純 齋藤 廣 佐々木 健次郎 佐藤 一郎 佐藤 仁明 佐藤 正明 高田 光明 武本 哲郎 中野 亘 中村 暢秀	中村 有司 野田 四郎 野村 博伸 林 孝彦 藤井 毅 麦倉 和夫 村石 建治 八重樫 忠栄
---	---	---

五十音順（敬称略）

顧問

松田 忠好 深井 弘二郎 田代 太志 玉田 恭三 河野 元信
--

（敬称略）

(2) 役職員の異動と現況

ア 役職員の異動

(ア) 役員の退任	0名
(イ) 役員の就任	1名
(ウ) 職員の退職	0名
(エ) 職員の採用	0名

イ 人員構成

単位：人

区分		令和3年4月1日現在	令和4年3月31日現在	増減
役員	常勤	3	3	0
	非常勤	11	12	1
技術職員		41	41	0
事務職員		8	8	0
合計		63	64	1

ウ 事業所別人員構成表 (令和4年3月31日現在)

単位：人

区分	常勤役員	技術職員	事務職員	計	検査員	審査員
本部	3	8	1	12(3)	10(2)	9(2)
研究室		1		1	1	1
北海道検査所		3	1	4	3	3
東北検査所		5	1	6	5	4
東京検査所		5	1	6	5	5
名古屋検査所		6	1	7	6	4
大阪検査所		6	1	7	5	5
中国検査所		3	1	4	3	3
九州検査所		4	1	5	4	4
合計	3	41	8	52(3)	42(2)	38(2)

注) () は常勤役員で内数である。

JAS認証工場数

農林物資の種類及び区分		令和3年 3月31日 現在	令和4年 3月31日 現在	増減
合板	普通合板	33 (18)	33 (18)	0
	防虫処理普通合板	8 (3)	8 (3)	0
	コンクリート型枠用合板	16 (12)	16 (12)	0
	低ホルムアルデヒドコンクリート型枠用合板	29 (12)	28 (11)	△ 1
	表面加工コンクリート型枠用合板	14 (6)	13 (6)	△ 1
	低ホルムアルデヒド表面加工コンクリート型枠用合板	8 (2)	7 (1)	△ 1
	構造用合板	10 (2)	10 (2)	0
	防虫処理構造用合板	9 (4)	9 (4)	0
	低ホルムアルデヒド構造用合板	44 (16)	45 (16)	1
	天然木化粧合板	33 (0)	31 (0)	△ 2
	防虫処理天然木化粧合板	0 (0)	0 (0)	0
	特殊加工化粧合板	44 (2)	45 (3)	1
	防虫処理特殊加工化粧合板	1 (0)	1 (0)	0
合板 実工場		136 (22)	134 (22)	△ 2
フローリング	フローリングボード	11 (1)	11 (1)	0
	フローリングボード (低ホルムアルデヒド)	16 (4)	15 (3)	△ 1
	防虫処理フローリングボード	0 (0)	0 (0)	0
	防虫処理フローリングボード (低ホルムアルデヒド)	0 (0)	0 (0)	0
	フローリングブロック	1 (0)	1 (0)	0
	フローリングブロック (低ホルムアルデヒド)	7 (1)	6 (0)	△ 1
	防虫処理フローリングブロック	0 (0)	0 (0)	0
	防虫処理フローリングブロック (低ホルムアルデヒド)	0 (0)	0 (0)	0
	モザイクパーケット	0 (0)	0 (0)	0
	モザイクパーケット (低ホルムアルデヒド)	1 (0)	1 (0)	0
	防虫処理モザイクパーケット	0 (0)	0 (0)	0
	防虫処理モザイクパーケット (低ホルムアルデヒド)	0 (0)	0 (0)	0
	複合フローリング	53 (6)	53 (6)	0
	防虫処理複合フローリング	3 (1)	3 (1)	0
フローリング 実工場		56 (6)	56 (6)	0
集成材	造作用集成材	61 (7)	63 (8)	2
	化粧ばり造作用集成材	40 (0)	40 (0)	0
	化粧ばり構造用集成柱	11 (1)	11 (1)	0
	構造用集成材 (大断面)	9 (1)	9 (1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (大断面)	29 (1)	29 (1)	0
	構造用集成材 (中断面)	18 (1)	18 (1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (中断面)	75 (6)	76 (6)	1
	構造用集成材 (小断面)	20 (1)	20 (1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (小断面)	86 (8)	88 (8)	2
	集成材 実工場		160 (15)	162 (16)
単板積層材	造作用単板積層材	19 (5)	19 (5)	0
	防虫処理造作用単板積層材	3 (2)	3 (2)	0
	構造用単板積層材	2 (1)	2 (1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用単板積層材	13 (2)	13 (2)	0
	単板積層材 実工場		22 (7)	22 (7)
構造用パネル	構造用パネル	0 (0)	0 (0)	0
	低ホルムアルデヒド構造用パネル	1 (1)	1 (1)	0
	構造用パネル実工場		1 (1)	1 (1)
枠組壁工法 構造用 たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (たて枠用たて継ぎ材)	2 (0)	2 (0)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (たて枠用たて継ぎ材)	2 (0)	2 (0)	0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (甲種たて継ぎ材)	4 (1)	4 (1)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (甲種たて継ぎ材)	2 (0)	3 (0)	1
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材)	0 (0)	0 (0)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材)	0 (0)	0 (0)	0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (MSRたて継ぎ材)	1 (0)	1 (0)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (MSRたて継ぎ材)	0 (0)	0 (0)	0
枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場		7 (1)	8 (1)	1
直交集成板	直交集成板	0 (0)	0 (0)	0
	低ホルムアルデヒド直交集成板	8 (0)	9 (0)	1
	直交集成板 実工場		8 (0)	9 (0)
接着 たて継ぎ材	接着たて継ぎ材	0 (0)	1 (0)	1
	接着たて継ぎ材 実工場		0 (0)	1 (0)
実工場 計		390 (52)	393 (53)	3

注) ()内は、件数の内数で海外認証工場数を記載。

J A S 認証工場変更届処理数

農林物資の種類及び区分		件数
合板	普通合板	40
	防虫処理普通合板	11
	コンクリート型枠用合板	25
	低ホルムアルデヒドコンクリート型枠用合板	42
	表面加工コンクリート型枠用合板	27
	低ホルムアルデヒド表面加工コンクリート型枠用合板	23
	構造用合板	12
	防虫処理構造用合板	14
	低ホルムアルデヒド構造用合板	76
	天然木化粧合板	7
	防虫処理天然木化粧合板	0
	特殊加工化粧合板	55
	防虫処理特殊加工化粧合板	2
	計	334
フローリング	フローリングボード	7
	フローリングボード (低ホルムアルデヒド)	16
	防虫処理フローリングボード	0
	防虫処理フローリングボード (低ホルムアルデヒド)	0
	フローリングブロック	1
	フローリングブロック (低ホルムアルデヒド)	7
	防虫処理フローリングブロック	0
	防虫処理フローリングブロック (低ホルムアルデヒド)	0
	モザイクパーケット	0
	モザイクパーケット (低ホルムアルデヒド)	0
	防虫処理モザイクパーケット	0
	防虫処理モザイクパーケット (低ホルムアルデヒド)	0
	複合フローリング	124
	防虫処理複合フローリング	5
	計	160
集成材	造作用集成材	46
	化粧ばり造作用集成材	26
	化粧ばり構造用集成材	7
	構造用集成材 (大断面)	7
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (大断面)	38
	構造用集成材 (中断面)	22
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (中断面)	100
	構造用集成材 (小断面)	26
	低ホルムアルデヒド構造用集成材 (小断面)	107
		計
単板積層材	造作用単板積層材	23
	防虫処理造作用単板積層材	4
	構造用単板積層材	1
	低ホルムアルデヒド構造用単板積層材	19
	計	47
構造用パネル	構造用パネル	0
	低ホルムアルデヒド構造用パネル	0
	計	0
枠組壁工法構造用 たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (たて枠用たて継ぎ材)	5
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (たて枠用たて継ぎ材)	3
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (甲種たて継ぎ材)	6
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (甲種たて継ぎ材)	4
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材)	0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (MSRたて継ぎ材)	1
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (MSRたて継ぎ材)	0
	計	19
直交集成板	直交集成板	0
	低ホルムアルデヒド直交集成板	10
	計	10
接着 たて継ぎ材	接着たて継ぎ材	2
	計	2
	合計	951